

今日も無駄ではなかった

一月十七日 金曜日 今日も無駄ではなかった

雨がきつい。

オーバーを着るのはやめ、

そのかわり、寒いだろうとセーターを着た。

学校からの、帰りは、四時九分のバス。

中書島で宇治行きを待っていたら
少し寒けがする。

「ああ、オーバーを着て行ったら

よかったなあ。」と思えば

じっと 駅の看板を見ていた。

まだ、五時前なのに暗い。

帰りの急行のなかで、

「今日はきつと、英会話の通信添削のが、

郵便小包で家についているやろう。」

と、思っていたら、案の定、届いていた。

僕は、すぐそのビニール包装の中の

テープや紙きれ、テキストを出し、

ひとつひとつ目を通し、

京太の机の上のテープコダを

京太に手伝ってもらい、

僕は片手にカバン、もうひとつの手に、

コダを持って上に上がった。

